

府中市高齢者自立支援住宅改修給付について（簡易版）

1 制度趣旨

高齢者が、ご自宅で安心して暮らし、自立した日常生活を営めるようにすることを支援することを目的に、住宅の改修に必要な費用の一部を給付する制度です。

2 対象者

年齢が65歳以上で、日常生活の動作に困難があり、次の(1)から(4)の観点から住宅の改修が必要と認められる方。ただし、介護保険における要介護認定の結果が必要です。

- (1) 転倒予防
- (2) 動作の容易性の確保
- (3) 行動範囲の拡大
- (4) 介護の軽減

3 給付内容

種類	対象者	対象工事範囲	給付基準額	給付限度額
住宅改修予防給付	年齢が65歳以上で、住宅の改修が必要と認められる方。ただし、要介護認定の結果が「非該当」である方が対象です。	手すりの取付け 床段差の解消（段差解消を目的とした浴槽交換は対象外） 滑りの防止、移動の円滑化等のための床材の変更 引き戸等への扉の取替え 洋式便器等への便器取替え その他これらの事に付帯して必要な工事	200,000円	180,000円 または 160,000円 または 140,000円
住宅設備改修給付	年齢が65歳以上で、住宅の改修が必要と認められる方。ただし、要介護認定の結果が「要支援」または「要介護」である方が対象です。	浴槽取替え及びこれに付帯して必要な給湯設備等の工事 <u>（「課題解決シート」により、工事の必要性について事前検討が必要）</u>	379,000円	341,100円 または 303,200円 または 265,300円
		流し台、洗面台の取替え及びこれに付帯して必要な工事	156,000円	140,400円 または 124,800円 または 109,200円
		便器の洋式化及びこれに付帯して必要な工事	106,000円	95,400円 または 84,800円 または 74,200円

工事費用のうち補助対象部分が給付基準額以内の場合は、所得に応じて9割から7割を市が給付します（生活保護受給者は10割）。基準額を超えた場合は、給付限度額を市が支払います。

4 手続き

- 相談**：最寄りの各地域包括支援センター（次頁参照）に住宅改修の相談をしてください。
- 介護認定**：住宅改修を希望される方は、介護認定を受ける必要があります。
認定申請は、府中市介護保険課介護認定係または最寄りの各地域包括支援センターでお手続きいただけます。
- 必要性判断**：ご相談を受けて、地域包括支援センターの職員が調査に伺います。お体の状態と現在のご自宅の状況を確認させていただき、改修の必要性を判断いたします。特に浴槽交換工事については、事前に「課題解決シート」による必要性の検討が必須です。
- 申請書作成**：住宅改修が必要と認められた場合、申込書、住宅改修理由書、課題解決シート（浴槽交換の場合）をお渡しいたします。必要事項を記入してください。
- 業者選定**：工事業者を選定してください。業者に改修希望内容を伝えて、見積書、図面（平面・立面）を作成していただきます。工事の打ち合わせに関して、立会いが必要であれば各地域包括支援センターまでご相談ください。業者主導の改修工事にならないよう、ご注意ください。書類が全て（申込書、住宅改修理由書、課題解決シート、見積書、図面、工事前写真、カタログの写し、模様替え届け（公的賃貸住宅（都営・市営・UR）の方のみ））が揃いましたら、地域包括支援センターに提出してください。
- 決定・着工**：工事計画が適正であることが確認されたら、市から決定通知書、給付券、完了届が送付されます。届き次第、工事が可能となります。決定通知書は保管してください。工事が完了しましたら、給付券、完了届に必要事項を記入して施工業者にお渡しください。
- 終了・調査**：工事終了の連絡を地域包括支援センターに入れてください。担当職員がご自宅に伺い、工事が計画通りに行われたか確認いたします。施工業者に渡した給付券、完了届を合わせて担当職員にご提出ください。
- 支払い**：市が助成する公費負担分は、市から直接工事業者に支払いますので、公費負担分を除いた金額を工事業者にお支払いください。
- 完了申請**：市に完了申請書類（給付券、完了届、工事後写真、領収書、請求書兼口座振替依頼書）を提出します。
- 完了審査**：市は提出された書類をもとに工事が適切に行われたかを判断し、支給の決定を行い、助成金を支給します。
- モニタリング**：工事終了後調査から概ね3ヵ月後に、地域包括支援センターの担当職員が再度調査に伺います。普段の生活の中で改修した部分が有効に使われているかを確認させていただきます。

5 相談窓口

施設名	担当地域	住所	電話番号
府中市地域包括支援センター 泉苑	日鋼町 武蔵台 東芝町 北山町 西原町 美好町(1・2丁目)	武蔵台1-10	366-0171
府中市地域包括支援センター よつや苑	美好町(3丁目) 分梅町 住吉町 四谷	四谷3-66	334-8133
府中市地域包括支援センター あさひ苑	多磨町 朝日町 紅葉丘 若松町(1丁目) 白糸台(1・2・3丁目)	朝日町3-17-1	369-0080
府中市地域包括支援センター 安立園	天神町 幸町 府中町 寿町 晴見町	晴見町1-11-2	367-0550
府中市地域包括支援センター しみずがおか	押立町 八幡町 清水が丘 白糸台(4・5・6丁目)	清水が丘1-3	363-1661
府中市地域包括支援センター かたまち	宮町 日吉町 片町 矢崎町 本町 宮西町	片町2-14-5	336-5831
府中市地域包括支援センター しんまち	新町 栄町	新町1-67-2-103	340-5060
府中市地域包括支援センター 緑苑	緑町 浅間町 若松町(2・3・4・5丁目)	緑町1-39-3	367-6215
府中市地域包括支援センター にしふ	本宿町 西府町 日新町	西府町2-24-6	360-1380
府中市地域包括支援センター これまさ	是政 小柳町	是政2-38-1	314-0451
府中市地域包括支援センター みなみ町	南町	南町2-24-2	336-1250

【問合せ】府中市福祉保健部介護保険課介護サービス係

住所：府中市宮西町2-24 府中市役所1階24番窓口

電話：042-335-4470

FAX：042-335-2654

6 参考（介護保険制度の住宅改修費支給制度との比較）

	高齢者自立支援住宅改修給付制度		介護保険制度の 住宅改修給付
	住宅設備改修給付	住宅改修予防給付	
対象者	年齢が65歳以上で、住宅の改修が必要と認められる方。ただし、要介護認定の結果が「要支援」・「要介護」の方が対象です。	年齢が65歳以上で、住宅の改修が必要と認められる方。ただし、要介護認定の結果が「非該当」である方が対象です。（要支援・要介護の方は、介護保険制度で同内容の給付があります）。	要介護認定の結果が、要支援・要介護の方
助成対象工事	浴槽取替え及びこれに付帯して必要な給湯設備等の工事 流し台、洗面台の取替え及びこれに付帯して必要な工事 便器の洋式化及びこれに付帯して必要な工事	手すりの取付け 床段差の解消（段差解消を目的とした浴槽交換は対象外） 滑りの防止、移動の円滑化等のための床材の変更 引き戸等への扉の取替え 洋式便器等への便器取替え その他これらの事に付帯して必要な工事	手すりの取付け 床段差の解消 滑りの防止、移動の円滑化等のための床材の変更 引き戸等への扉の取替え 洋式便器等への便器取替え その他これらの事に付帯して必要な工事
基準額	379,000円 156,000円 106,000円	から までを合わせて 200,000円	から までを合わせて 200,000円
助成額	からのそれぞれの項目で、助成対象工事額が基準額以下であればその9割から7割を給付する。	から までを合わせて、助成対象工事額が基準額以下であればその9割から7割を給付する。	から までを合わせて、助成対象工事額が基準額以下であればその9割から7割を給付する。
支払方法	受領委任払い（工事完了後、施工業者に市が給付額を支払います）。	受領委任払い（工事完了後、施工業者に市が給付額を支払います）。	受領委任払い（工事完了後、施工業者に市が給付額を支払う）と償還払い（工事完了後、利用者に給付額を支払います）。

流し台・洗面台の取替えは、車椅子生活の方が対象です。

便器は和式から洋式への変更が対象です。

本人の合計所得金額が160万円以上で、同一世帯の第1号被保険者の年金収入＋その他の合計所得金額が単身280万円以上、2人以上世帯346万円以上の場合は助成額が8割となります。

本人の合計所得金額が220万円以上で、同一世帯の第1号被保険者の年金収入＋その他の合計所得金額が単身340万円以上、2人以上世帯463万円以上の場合は助成額が7割となります。